

令和5年度 第3回 新見市地域公共交通会議議事録

日時 令和6年1月16日(火) 15:00~16:30

会場 新見市役所南庁舎 1階会議室10

1. 開 会

会議の成立を報告

2. 会長挨拶

3. 報告事項(2件)

1) 芸備線に関する利用促進及び在り方に関する協議の状況について

- ・ 事務局より資料1により報告

(専門員) 元々、市の方からは、希望としてこちらの会議の場で、市内全体の交通も含めて、協議をしていきたいというお話あったが、国としてはやはり広島県に跨っている区間ということもあり、広域的に話をするのに、新しく法改正されてでき上がったこの組織を活用して、協議をしていただきたいということで、この再構築協議会の設置を決めたところでございます。もしかしたら気になられる方もいらっしゃるかなと思うんですが、こちらの20ページになりますかね、再構築協議会の構成員になります。こちらの法定協議会の場では利用者の方とか皆さん参加されて、一緒にお話をさせていただいてきたところなんです。今の段階で再構築協議会構成員には事業者であったりとか、自治体というふうな形で、利用者というのが入っていないんですけれども、きちんと利用者さんの声というのは、こちらの構成員として、今後含めていく可能性もございまして、或いは別の形で意見聴取をして、きちんと意見が反映されるという形でですね、進めていきたいと思っております。この協議会自体まだいつ開催するかというのがですね今年度中に設立という形で、まだ決まってははいないんですけれども、この協議会が設置された後もこちらの法定協議会で協議をされている皆様のご意見も、それぞれの再構築協議会の議論も共有しながら進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いをいたします。

(会 長) 芸備線に関しては、結構いろいろ長い期間ですね、話題には上がっていましたがこの会議の中で取り扱うことはほぼなかったということでございました。今回ですね、再構築協議会という新しい仕組みができてそちらで検討していただけるということになっておりますのでご意見あればですね、おそらく新見市を通じていろんな意見を上げていくということになるのかなというふうに思っておりますので、どんどん地域の声を拾って事務局の方にお伝えいただければというふうに思っております。よろしくお願いをいたします。

2) 新見市予約型乗合タクシーの利用状況について

- ・ 事務局より資料2により報告

(会 長) 哲西地域の発着地別割合、これが駅ってというのが5.84%あるということで、今回最初の話題とも関連してくるのかなというふうに思っておるんですけども。

この駅ってというのは、これ当然、鉄道に乗り換えた、乗り継いだというふうに認識していいのか。駅周辺のどっかに行っちゃったという話なのか、ちょっとその辺がよくわからないんですが全体で5.8%その哲西地域で利用した人の人数を見ると利用者数が1900人ぐらいということですので、5%というと、100名近くが乗り継いだというような形で理解していいのか。駅の近くのどこか行ったというふうに認識していいのか。

(事務局) 駅の利用のそのあとについてなんですけど、おそらくそのまま駅を利用されたという方がほとんどだと思います。中には周りの商店でありますとか、そういうふうに行かれるところはあったとは思いますが、ほとんどの方が、駅利用ということで理解していただければと思います。

4. 協議事項 (2 件)

1) 令和4年度 地域公共交通確保維持改善事業に係る事業評価について

- ・ 事務局より資料3により説明

【協議事項承認】

2) 備北バス「豊永線」の一部系統の廃止及び一部路線の休止について

- ・ 事務局より資料4により説明

(専門員) 今回、系統の廃止をされるということで理由のところでは中学生の登下校の利用が大半で一般の利用も、非常に少ない状況にあるっていうことで書かれてるんですが、一応一般の方の利用少ないですよっていうふうになってはいるんですが、地域の住民の方からはどういった意見が出てるかななどを教えていただいてもよろしいでしょうか。

(事務局) こちらにつきまして直接この系統の住民の方についてここで説明会とかを直接ご意見を伺ったということはないんですけども、実際利用されていた方がほぼ中学生のみであって他の方については、利用がなかったということですので、自家用車等での利用で押されているということなのかなということですのでございます。すいませんが今回、提出にあたって地元の方からちょっと直接ご意見をちょっと伺ったものではないので、そういったところからちょっと推測することしかできておりません。

(委 員) 先ほどのご質問に関しまして日々、バスを運行しております事業者といたしまして、実態といたしまして先ほど記載してあった学生の利用というものをもまずこの系統を設置した段階でそうしたところを中心に、利用してい

ただくためのダイヤ組みをしておいた路線でございます。そういった中でそうした利用が卒業されてですね、利用がなくなってほぼ実態としまして利用者が今おられないというような状況を聞いております。

そういったところで、今回、運行休止いたしましたですね路線休止、系統の廃止ということですね、うちの方もいろいろと乗務員も不足しておったりですね。いろいろと路線の維持とか、そうした運行、計画するにあたって決断させていただいたところでございます。

(会 長) 現状使ってる学生さんが今いないということでございましたけども事務局の方に確認なんですけども、今回路線がですね、路線休止というのかな、系統が廃止になる部分ですね。将来的に中学生、要するに今小学生がいますかという質問なんですけども、これはどのような状況でございましょうか。

(事務局) 現状で申しますと、今は中学生や小学生といった年代のお子さんはいらっしゃらない状況でございます。

(会 長) わかりました。転居してくるということがなければほぼ中学生は来年度もいないと、その次もないというような状況ですね。

(会 長) この路線というかこの地区に市営バスふれあいバスが走っている。毎週月曜日、週に1日だけと言うことになりますけども、こちらにつきましては利用者はどのくらいいらっしゃるんですか。その地域としてそもそもの公共交通の利用ってどういう状況かなということを確認したいと思ったんですけども。

(事務局) こちらの路線につきましては昨年度の実績でございますけれども、年間で65人。

この路線が診療所へ繋がっておりますので、ほぼそういったところへの利用なのかなというふうに考えております。

(会 長) わかりました。今回検討していただいている時間体と少し違うんですけども、9時台そして午後早い時間に戻ってくるというような形で、それなりの方は公共交通を利用されてるということですね。

【協議事項承認】

5. その他

岡山県より岡山県パーソントリップ調査の結果について報告。(資料5)

5. 閉 会

以上